NiU交流棟を いっしょに企画することから はじめよう PROJECT

2021 9.23(木) 10:00~12:00

キックオフの会

現場事務所に集合!!

工事現場ははじめてです

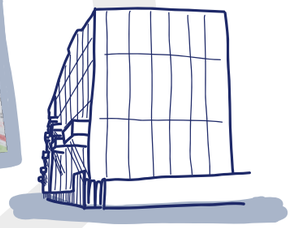
こんなのつくってたんだ!!

へー! わー!

設計された 弥田俊男さんは 有名な建築家 隈研吾さんのお弟さん。 一番のこだわりはここの抜けた屋根だそうです!!

弥田さんなのご厚意で実現!!

現場見学



駅側の庭は芝生になります。

あの空間を考えるの?

めっかんないけど 芝生とか子どもとか おじいちゃんおばあちゃんが 過ごせたら楽しそう~

現場事務所でワークショップ!!

全体コーディネート

にいみ木のおもちゃの会 副代表 吉良宏子さん

森のゆうえんちなどで大学や学生さんと活動をしています。代表の藤本忠男さんが、大学やファシリテーターの方などと調整されて、先生方のご協力があり、みなさんとこうして話せる場が実現しました。今日は、楽しみましょう!!

現場見学をさせて頂き、いろんなイメージが浮かんできたかもしれません。ワークの前に、交流棟の運営を担う大学として、どこを目指すのか、学長先生にお話を聞きましょう。

対話を可視化するお手伝いをしますよ

グラフィックサブファシリテーター

教育コーディネーター 土肥浦 菜緒

メインファシリテーター

和田デザイン事務所 CEO 和田優輝さん

新見公立大学 学長 公文裕巳 先生

場のアイデアと誰にきてもらいたい?

- 自分のキャリアを考える場
- 居心地の良い場
  - 映画
  - ソファ
  - カフェ
  - ごろごろ
  - 一人で過ごせる
  - 仲間と過ごせる
  - 趣味の時間を過ごす場
- 電車やバスの待ち時間を過ごせる場
- 大学生と話せる場
- 仰高タイムのアウトプット場
- 公営塾?
- 勉強を教えてもらえる場
- 大学生・社会人
- 高校生
- 中学生
- 多世代交流広場
- お年寄り
  - 孫感覚で子ども・大学生に会いに行きたくなる
  - 健康づくり
    - 食事
    - 運動
    - 心
  - 相談ができる場所
- 幼児と親
- 小学生
- 不登校の生徒の居場所
- 放課後に立ち寄れる場所
- 夏休みの自由研究
- ボードゲーム将棋
- 工作イベント
- ボランティアができる場
- 保育園児とのイベントの場
- ストリートピアノ
- 健康の森とうボ
- 知識を活かせる場
  - SA(バディ)
  - ボランティアとは?
  - イベント?
    - 定期
    - 不定期

全体共有 4つのグループより

みなさん、お疲れさまでした。感動しました!! こんな、建っ前から活用を議論できる場は本当に貴重で、まさに学生1stな活用の中にコミュニティの大小、パブリック・プライベートの考えも自然と出てきたことにも感動です。ひとつひとつのアイデアが大切なので、一旦預り、次回に向けてフックを準備しますので、主体的に関われる在り方をまた考えて行きましょう。

次回は 10/15(金) 13:30~

場所・参加申込など、後日連絡します!

初参加 WELCOMEです どんどん巻きこもう!!

大学を身近に感じられる場にしたい。

高校生と進路や勉強の話ができたり、高齢者が孫に会いにくるように楽し健康づくりになったり、ふるさとまつりなど今あるイベントと連携して多くのひとに来てもらいたい。あと…花火・BBQがOKな区画がほしい!!

電車の待ち時間を活かしたい

待ち時間に、映画を観ながらカフェで食事を買えて、終わったらいろんなひとと対話できるような。ボードゲームは小学生~お年寄りまで楽しめるので プライベートな個室空間や大会などで交流したい。

今の土地域の方とのつながりで食材提供をしていただいていたので地元食材のカフェ、料理教室でSDGsにも貢献できる場にしたい。ちびデポやサークル活動などの

できることをしながらやりたいことを見つけられる場所にしたい。

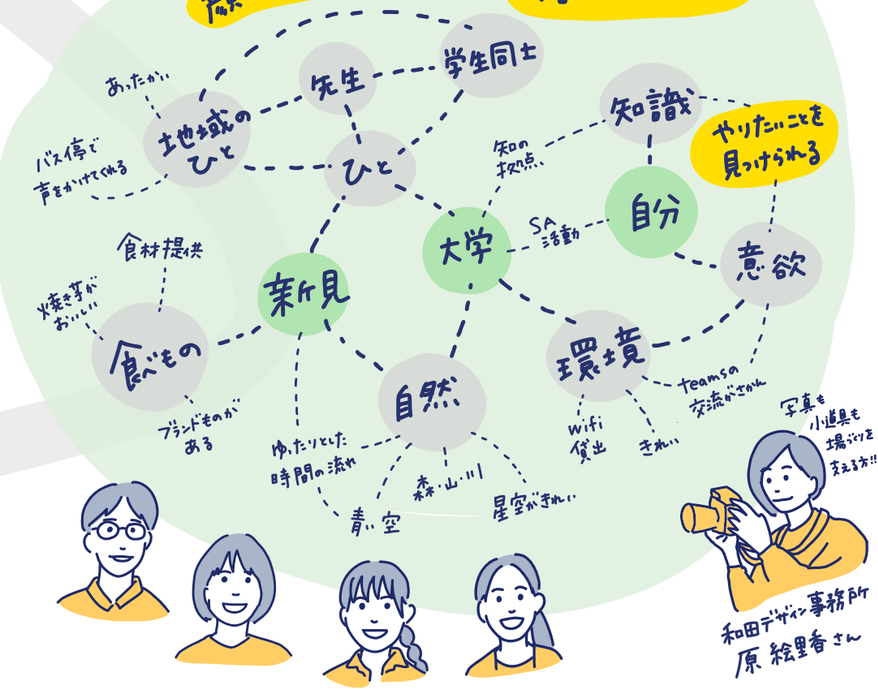
学生をアシストするには、継続性が大切。

学生の起業家育成やビジネスイビ、SDGsカフェなど続いカタチにしたい。

新見・大学・自分の魅力とは?

学んだことを活かせる場がタい

小さい、せまいならではの 顔が見える関係



- 地域のひと
  - あたたかい
  - バス停で声をかけてくれる
- 先生
- 学生同士
- ひと
- 大学
  - 知識
  - 自分
    - 知の拠点
    - SA活動
  - やりたいことを見つけられる
  - 意欲
- 新見
  - 食材提供
  - 食べもの
    - 火を通すがおいしい
    - ブランドものがある
  - 環境
    - teamsの交流がさかん
    - wifi
    - 貸出
    - きれい
  - 自然
    - ゆったりとした時間の流れ
    - 青い空
    - 森・山・川
    - 星空がきれい

写真も小道具も場づくりを支えます!!

和田デザイン事務所 原 絵里香さん

このプロジェクトの目指す姿

新見公立大学は、中山間地域の課題先進地であり、学生と地域共生社会を実現するモデルとなっています。交流棟は、大学が運営主体となるので、議論していきましょう。

土地域共生推進センターの街中交流棟 子ども中心の多世代交流広場

1学部3学科 保育・看護・福祉 新見市をキャンパスする多職種連携

地域共生推進センター 課題先進地をOPEN INNOVATIONの場へ SA活動支援

新しい地域共生社会の基盤を支える人財を育成

学生への期待
- SA活動への参加
- 大学と地域、高校の連携
- SA同士で楽しめる企画づくり
- 誠意、責任感、自主性 など

※SA=スチューデントアシスタント 新見公立大学では、フリーペーパー「なまたき」や交流の場「むすびの場」などに携わる学生のこと

PROJECTの全体

学生1stで一緒に考えよう

関わりシロできるだけ多くの学生が関われるように

3学科の魅力・強みを意識しよう

- まずはアイデアを出そう。Yes, and スピリッツで。
- 大人はアシスト、一緒に、のスタンスで関ろう。
- 現場は現在進行形、時間の制約もあり。

WEBアンケート ▶ 本日 キックオフの会 ▶ 10/15 ▶ 11月/年末? ▶ 年始? ▶ 4月 一旦OPEN?

今日は、学生さんと先生方のまぜまぜグループで"新しく見る"をテーマに、地域・学校・自分の魅力・強みを話しながら、交流棟の活用を考えていきましょう。

グラフィック/キクウラナオ